

# 中原区食品衛生協会

## 食品衛生協会の食育や健康への取組

川崎市中原区食品衛生協会は7月8月に食中毒予防キャンペーンとして、武蔵小杉、新丸子、武蔵新城、元住吉、平間の各駅周辺において食中毒（O-157、カンピロバクター等）の予防のチラシを配り、自主健康管理を呼びかけている。

また、8月の巡回指導では委嘱を受けている指導員により、飲食店を巡回して営業許可証の掲示を求め、トイレ、手洗い場、服装、そ族・昆虫の駆除等々の指導や、セップメイトを使用して手指、まな板、包丁の大腸菌群の有無の検査を行い、飲食を提供する側の食中毒予防の対策の意識を高める活動を行っている。

